

公表

児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名		aluko		公表日		令和8年 2月 28日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	発達支援室内を、集団活動スペース・机上課題スペース・自由遊びスペースなどに分け、活動が重ならないよう配置している。	利用者が集中する時間帯は活動内容によっては狭くなります。現在は学習スペースやそれ以外の活動もできるスペースを設けて対応しています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	粗大運動などで負荷の高い運動では、複数人の職員を配置している。	基準以上の配置を行っています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	階段の昇降など運動発達の確認や発達支援にも用いています。また、サポートが必要な方には都度対応するようにしています。	療育や支援に必要な構造化や配慮は都度検討しその児童本人に必要な環境を提供しています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	日常的に清掃・消毒を行い、床・机・玩具・ドアノブ等は定期的な衛生管理をしている。	よりよい構造化や運用ができるかを引き続き検証し反映させていきます。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	1	気持ちが高ぶった時や不安が強い時には、周囲の刺激が少ない個別スペースで落ち着いて過ごせるよう配慮している。	個別の部屋はないですが、その都度使用できる場所を設定し対応を行っています。		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	0	支援目標や業務上の課題について、職員間で共有し、共通理解をもって取り組んでいる。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	保護者向け評価表を実施し、支援内容や事業所の運営に関する意見・要望を把握している。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	朝礼や定期的な面談などで行われている			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	5	一度きりで終わらず、改善状況を確認しながら、継続的な質の向上に取り組んでいる。	今後の検討事項としていきたいと思っています。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	研修で得た知識や気づきを職員間で共有し、支援の質の向上に活かしている。			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	実際の支援内容や子どもの発達段階に沿った、具体的なプログラムとして整理している。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	0	子どもの行動、発達状況、生活面、集団での様子、保護者の意向等を総合的に把握し、アセスメントを行っている。			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	支援記録や観察をもとに、子どもの様子や変化について職員間で共有し、計画に反映している。			
	14	児童発達支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	日常の支援や活動は、計画に記載された目標や支援内容を意識して実施している。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	日常の活動や遊び、集団場面での様子を職員が観察し、行動や反応を記録している。 標準化されたツールの使用は限定的			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	子どもの発達状況、特性、課題に応じた目標と具体的な支援内容を設定している。			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	子どもの様子や支援目標を踏まえ、職員同士で意見を出し合いながら活動内容を検討している。			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	同じねらいでも、遊び方や教材を変えることで、さまざまな形で取り組めるようにしている。			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	集中が必要な課題や苦手な場面では個別活動を取り入れ、社会性やルール理解を育てる場面では集団活動を活用している。			

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	支援開始前に職員間で打合せを行い、その日の利用児童の状況や注意点を確認している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	振り返りの内容はサービス提供記録等に反映し、次の支援につなげている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	日々の支援について、子どもの様子、関わり方、反応などをサービス提供記録として残している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	定期的に子どもの支援状況や目標の達成度を確認し、モニタリングを行っている。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	現在は管理者等が出席しているが、今後は児童の直接支援を行っている職員の参画も検討している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	主治医、相談支援事業所、園・学校等の関係機関と情報共有を行い、必要に応じて連絡・調整を行いながら、児童の支援に反映できる体制を整えている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	園・学校と連携し、併行利用や移行を見据えた支援を行っている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	就学時に学校と連携し、支援内容の引き継ぎを行っている。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	0	5	現在は日常的なスーパーバイズの機会は限られているが、地域の児童発達支援センターと連絡が取れる体制を整えており、必要に応じて助言を求められるようになっている。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	5	現在は併行利用や地域との交流の機会は設けていない。	現時点で事業所からの働きかけはしていません。保護者様の意向を踏まえた上で検討したいと思います。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	フィードバックなどで確認を常に行なっている。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	5	家族の対応力向上を図るため、日常のやりとりや面談を通じて、子どもへの関わり方について助言や情報提供を行っている。トレーニング然としては行っていないものの、利用時に情報提供や子どもとの関わり方について伝達を行なっている。	保護者のご要望も確認しながら、プログラムや研修の検討を行っています。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	利用開始時に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について書面と口頭で丁寧に説明している。また、内容に変更があった場合にも、保護者にわかりやすく説明し、理解と同意を得ている。		
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	児童発達支援計画の作成にあたり、こどもや保護者の意思を尊重し、子どもの最善の利益を優先する観点から、こどもや家族の意向を確認する機会を設けている。年齢		
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0	児童発達支援計画を示しながら支援内容を説明し、保護者の同意を得ている。		
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	機会を設け、面談や助言を行なっている。		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5	現在は実施していない。	現時点では行っていません。今後保護者様の意向を確認しながらで検討していきます。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	対応内容を記録し、職員間で共有して再発防止につなげている。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	0	5	HPやポータルサイトを活用し、事業所の取り組みや連絡事項を発信している。	不定期で更新しているため、定期的とは言えない。通常の連絡としては電話又は書面が主であり、より利便性の高いものを検討します。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	個人情報の管理方法や取り扱いルールを定めている。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	子どもや保護者の理解に応じて、言葉を選び、ゆっくり・簡潔に伝えるよう配慮している。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5	現在は地域住民を招いた行事の実施はしていない。	通所していることを知られたくない保護者様もおり、また、プライバシーの保護の観点からも現実的な運用方法を検討する必要があると考えています。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	各マニュアルがファイリングされており、すぐに確認できる場所にある	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	地震や火災等を想定し、避難や安全確保の訓練を定期的に行っている。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	0	利用開始時や更新時に、服薬の有無、予防接種、てんかん発作等の医療情報を保護者から確認している。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	通常の食事提供は行っていないが、利用児童の食物アレルギーについては事前に把握しており、行事やおやつ等で飲食を伴う場合には、誤食がないよう職員間で共有	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	事故防止や緊急時対応を定めた安全計画を作成している。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1	利用開始時や必要に応じて、安全計画や非常時の対応について保護者に説明している。	家族に対して連携が図れるよう周知を行う、定期的に確認を行うことが必要。また、職員内での共有ができるよう体制を整える。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	記録した内容を職員間で共有し、注意喚起を行っている。	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	虐待防止に関する研修を行い、職員の理解と意識の向上を図っている。		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0	該当する可能性がある場合には、事前に保護者へ説明し、理解と同意を得ている。		